



ワークシート 解答例

- (1) プランクトンの栄養分となる窒素やリンが海水の浅い所に流れ込んだこと。
- (2) 確認されているプランクトンの中に、海水温が下がっても増殖する種類のものがあるから。

解説

- (1) 4 段目をよく読む。有害なプランクトンが大量に発生した原因として、研究機関は植物プランクトンの栄養分となる窒素やリンが、繁殖しやすい浅い海に流れ込んだとみている。
- (2) 赤潮自体の長期化に対する懸念は、3 段目と 6 段目に書かれている。これから冬に向かい、海水温は下がっていくと予想されるが、確認されたプランクトンの中に、海水温が下がっても増殖する種類のものも含まれていることから、赤潮の長期化が懸念されている。漁業被害の長期化については、放流しているウニやコンブなどの資源回復に時間がかかるため、数年間にわたって続くとみられていることが読み取れる。